



TIFA NEWS LETTER

NPO法人 国際交流の会とよなか (TIFA) ニュースレター

特集：TIFAの在住外国人支援活動

あなたの、私の、すぐ側に！

地域で暮らす外国にルーツのある人を生活者の視点で見ると、言葉の、制度の、文化や心の多くの壁があります。TIFAが地域に根ざした国際交流や支援活動を展開することは、これらの壁を克服するプロセスとも言えます。38年紡いできた活動は多岐に渡り、少しずつ実を結んできました。そして、かつて支援されていた人たちが、今や力強い隣人になっていることも素晴らしいことです。

国際社会の分断が加速する中、私たちは多文化共生社会を目指し続け、世界中の人々が人類共通の課題解決のために手を繋いで行く希望の芽を育てていきたいと思ひます。



TIFA多文化子育てサロン

第1第3木曜日 10時～12時
在住外国人親子が日本の生活にスムーズに溶け込めるようサポートしています。子育てに関する相談や情報交換を通じて、新しい友達作りのきっかけにもなっています。また、日本文化の紹介、手作り遊び、絵本の読み聞かせ、リトミックなども楽しんでいます。



日本語クラス

ナイト日本語クラス (毎週火曜 19:30~21:00)
コロナ禍以降、学習者の希望によりズームで指導しています。時々是对面での交流会を楽しんでいます。学習者は多いものの、ボランティアが増えません。ボランティアで教えてくださる方を募集しています。



日本語交流サロン (毎週金曜 19:30~21:00)

日本語を第一言語としない人を対象に、日本語で交流しています。それぞれのニーズに合わせて日常会話や日本語能力試験問題などの勉強もしています。お互いの文化に触れ合える楽しい交流の場にもなっています。



Hand in Hand ハンド・イン・ハンド

月1回、地域に住む留学生や実習生、在住外国人の人たちの集いの場をつくり、カフェ・サパナで昼食を楽しみながら、日頃の生活での相談・困りごとなどを聞き対応しています。

つきそいサポート

日本語に不安のある人の依頼に応じ、医療機関などへ同行を行っています。対応言語は、英語、中国語、韓国語、ベトナム語、インドネシア語、ネパール語、スペイン語、ウクライナ語など。誰でも安心して医療を受けられる地域社会を目指し、仕組みづくり、人材育成、資金の確保と課題をクリアしていきたいと思ひます。

38年間の活動を通じて、地域に住む多文化の人たちは支援される立場から対等に交流する仲間になってきました。サパナでの料理のシェフ、国際理解の講師、国際子どもキャンプのスタッフ、つきそい通訳や多言語の翻訳など、多方面で活躍しています。ともに手を取り合い、この困難な時代を生き抜いて行きましょう。

理事長 葛西 芙紗

TIFAの在住外国人支援活動

1985年発足。主に大阪大学留学生への宿舎探し、家財道具の調達などから始まり、徐々に在住外国人全般への日本文化紹介、日本語指導、仕事探し、悩み相談などに広がってきました。



留学生のためのバザー

会員の一人が、公園でいつも自分たちだけで過ごす親子を見かけたことをきっかけに始まった多文化子育てサロンなど、外国人を同じ地域に住む仲間ととらえ、その日常に寄り添い、時のニーズに対応していく中で、いくつもの新しい活動が生まれました。

その一つが、外国人が自分の能力を生かして地域に貢献し、人と出会う場である「カフェ・サパナ」です。活動の中で出会った外国人が、時を経て、共に働く仲間となってきていることが私たちの喜びであり、誇りです。



生活のための通訳・翻訳から つきそい医療通訳へ

在住外国人と身近に接すると、言葉の壁の重大さを痛感します。そこで2000年頃から、通訳、翻訳も積極的に行うようになりました。豊中市からの委託事業では、市の施設での手続き、こどもの健診、保育所の入所説明、懇談などに多言語で通訳派遣をしています。

また、公共サービスについての情報不足を少しでも補えるよう、広報誌のダイジェスト版（8言語）をはじめ、生活ガイドや各種通知文の翻訳も行っています。

医療通訳プログラム「つきそいサポート」は、私たちの最新の取り組みです。「病院で、必ず日本語のわかる人と来るように言われた」「心の問題は母語で相談したい」そんなSOSに応じて、医療機関などに行きます。協力を申し出てくれる心強い仲間も増えました。みんなで知恵を絞り、進めています。ご支援をよろしくお祈いします。



緊急支援によりシリアから大阪に無事到着されたファミリーからのメッセージをご紹介します。

安全な国への旅



シリア市街地

シリアでは、家族でたくさんの難しい時期を乗り越えました。電気は遮断され、シャワーを浴びることさえ困難でした。しかし11月に素晴らしい事が起こりました。

TIFAと堀内ファミリーのおかげで、家族全員が日本へ移るチャンスが与えられたのです。彼らはまるでヒーローで、安心できる場所を提供してくれ、再び幸せを感じさせてくれました。

この旅は、ただ家があるというだけでなく、優しさと希望に満ちたものでした。TIFAと堀内ファミリーは、単に住む場所だけでなく、私たちに安心感と未来に対する希望を再び思い起こさせてくれたのです。

シリアでの大変な時期と日本での安らぎを考えると、大きな変化を感じます。私たちのストーリーが、他の人々にとっても厳しい時期を乗り越えるための励ましになり、優しさとサポートは、人々に変化をもたらすことができるという証となれば良いですね。



ろうそくの光で勉強する弟

また私は、神様にも、安全、健康、そして家族と再会できた喜びを感謝します。これらの経験を通じて、神様の祝福を示してくださいました。この旅を支え、力を与えてくれた友人たちの助けにも深く感謝しています。



数年ぶりに家族に再会し空港で無事を喜び合う

応援よろしくお祈いします！

独立した市民団体として自主財源で運営しているTIFAの活動は皆様のご支援で成り立っています。今後、在住外国人の心身の不安に寄り添う「つきそいサポート」などの活動をより発展させるために、お力添えをよろしくお祈いします。

一般寄付・団体寄付のご案内（金額は自由）

TIFAの運営および活動全般への支援金となります。

【振込先】郵便振替口座番号 00940-3-309179
加入者名：特定非営利活動法人 国際交流の会とよなか
＊特定の活動へのご寄付をご希望の場合はご一報ください。

報告

スリランカ・ネパールからようこそ！

2023年8月末から約10日間、三菱UFJ国際財団からの助成を受けて、スリランカからサマンティカさんとビナリさんを招聘し、日本語教育事業を、ネパールからパンチャさんとロジさんを招聘して、ブンガマティブプログラムの進展に役立てることができました。

初日はサマンティカさんの美味しいスリランカカレーを食べた後、歓迎会を行いました。

ネパールチームのパンチャさん、ロジさんは2日目、京都で日本文化案内の後、フェアトレード店を見学。サイズや素材を見ながら、どんなデザインが日本で売れるかの研究です。3日目はニット研修。藤井先生からボタン穴の作り方や仕上げ方など、実際に編みながら熱心に学び、技術をさらに磨きました。4日目は梅田の百貨店へ。作家さんとも交流しながら日本のデザインの特徴を知りました。5日目はTIFAメンバー手島さんの会社の福祉事業部の方々と交流会。一緒にカレーを作って食べながら有意義な交流ができました。その後（ネパールにはない）海に出かけて日本の浜辺も体験しました。

大阪大学にて博士号を取得後、スリランカで日本語教育をされているサマンティカさんは日本語クラスや日本語交流サロンに参加し、高校生ビナリさんは梅花高校のクラスに入り、それぞれ充実した交流を行いました。その後京都や奈良にも出かけて久しぶりの日本滞在を楽しみました。

そして最後の日はネパールチームとスリランカチーム一緒に、地域の方々の前で、それぞれの国の紹介や活動についての発表を行いました。この交流事業が今後につながりますように、願っています。



<ロジさんからのメッセージ>

日本では沢山のお寺や神社、お店、大学、海などに行き、日本食も味わいました。私自身の大学の研究の関係で日本の食品についても興味がありました。サパナでは沢山の人と出会い、私たちはネワールの食べ物(クワティ)を作りました。日本はとても静かで住みやすい所です。TIFAのメンバーが良くしてくれました。初めての外国旅行は素晴らしい旅でした。皆さまに心から感謝します。



<ビナリさんからのメッセージ>

今回のホームステイを通して、一つ年上の瑞穂ちゃんと小学生のきーちゃんあーちゃんと懐かしい日本の生活を再び経験できました。梅花高校の交流では、やっぱり日本の高校、特に体育の時間は楽しいと思いました。友達もたくさんできたし、本当に良かったです。



報告

TIFA国際子どもデイキャンプ2023

2023年11月3日 豊中市立青少年自然の家「わっぱる」にて

さわやかな秋空が広がる中、総勢44名が豊中市役所に集まり、大型バスに乗り込んでわっぱるに向かいました。

今年の外国人リーダーの出身国は、ナイジェリア、インド、ベトナム、キューバ、コンゴ民主共和国、パキスタン、インドネシア、シリア、ハンガリーの9カ国。3グループに分かれてそれぞれの国の紹介をしました。彼らのプレゼンテーションはネット検索では知り得ない、それぞれの目線での情報なので、本当に面白いのです。これが本当の国際交流です。このプレゼンを通して、子どもたちはそれぞれの国の魅力、リーダーたち個人の魅力に引き込まれました。阪大生からは大阪大学の紹介があり、自分たちの未来を想像することができました。

世界のおやつとティータイムでは、キューバとハンガリーのリーダーが手作りデザートを準備してくださり、口の中で世界が広がりました。最初は緊張気味だった子どもたちの顔が緩んで、みんなと打ち解け、楽しそうに話していました。私たちはみんな違ってみんな素晴らしいとそれぞれが感じる瞬間でした。子どもたちの心に世界という未知の広がりが大きな力になることを信じます。

<フランクリンさんからのメッセージ>

TIFA国際子どもデイキャンプに参加できて本当に感謝しています。子どもたちと色々な遊びを楽しみました。私の国キューバの面白いことを発表すると、子どもたちから興味深い質問があり、とても嬉しく思いました。私が作ったキューバの本格的なお菓子が子どもたちの口に合ったことも良かったです。素晴らしい経験でした。



各プログラムからのお知らせ

【予告】TIFAグローバルサロン

私が歩んで来た道～アジアに生命の水を贈り続けて～

日時：2024年2月11日（日）14時～16時
場所：とよなか国際交流センター会議室2
お話：熱田典子さん（アジア協会アジア友の会）
長年の主にネパールでの活動の様子やその想い、
将来のことなどを語っていただきます。



【予告】TIFAワールドクッカー

インドの家庭料理とお話

日時：2024年2月23日（金・祝）10時～14時
場所：豊中市立生活情報センター くらしかん
参加費：1500円 定員：15名
申込み：2月17日（土）10:30-12:00 来館受付
多様な民族や文化が入り交じり、魅力溢れる国インド。
ナースさんにインドの家庭料理を教えていただき、お話
も聞きます。



【募集】ホストファミリープログラム

コロナによって中止になっていた大阪大学のホストファミリープログラムが2023年秋学期より再開されました。首を長くして交流を楽しみに待っていたホストファミリーと留学生は、お互いにワクワクしながら対面しました。このプログラムは宿泊は伴わず、交流を楽しむためのもので気軽に参加していただけます。ご関心のある方はTIFA事務局までお問い合わせください。



【報告】TIFAセミナー SDGsを知る、世界の中の日本の現状～SOS!このままでは地球が危ない

日時：2023年11月26日（日）14時～16時
場所：とよなか国際交流センターにて
お話：三輪敦子さん（ヒューライツ大阪所長、SDGsジャパン共同代表理事）
共催：とよなか国際交流協会



講師の三輪さんより、SDGsの17の目標全般と課題や現状について丁寧にお話いただきました。多岐にわたるSDGsの目標は一人ひとりが大切にされることが不可欠な人権目標であり、現状は多くの課題が残され達成が困難ではあるが、机上の空論で終わらせないことが重要だと述べられました。そのためにも市民社会組織の声が大切であると、TIFAの活動へのエールを送っていただきました。お話を聞いて、このままでは地球の未来はないという強い危機感を持って一人ひとりが行動しなければ変革はないと痛感しました。（詳しいレポートはホームページをご覧ください。）

【募集】アフガニスタン女性支援プログラム マンスリーサポーターを募集しています

TIFAが支援するEJAAD（エジャード）はアフガニスタンの首都カブールに拠点を置く女性グループで、伝統的な刺繍の製作を通じて母国の文化を世界に伝え、生活の向上も目指す活動です。刺繍を通じた活動に加えて、食料配布や子どもの無料健診、村の学校運営など、人道的な活動も続けています。EJAADでは月々500円から継続的にご支援いただくサポーターを募集しています。（詳しくは右のQRよりご覧ください）



いろんな国のシェフが大活躍！ カフェ・サパナ

●平日限定 日替り・国替りサパナランチ

平日11:30～14:00頃（売切れまで）
900円（税込）ドリンクは+100円



facebook

●サパナ弁当 その日の料理をテイクアウトできます。

1食650円～（なるべく事前にご注文ください）

●レンタルスペース（平日15時以降、土日祝）

お気軽にお問い合わせください。

TEL: 06-6840-1014

メール: tifa99@nifty.ne.jp



TIFAは豊中市にて1985年に発足しました。メンバーと地域に住む外国人が協力し、言葉や文化、国籍が異なる人たちがともに生きやすい社会の実現を目指して活動しています。

特定非営利活動法人

国際交流の会とよなか（TIFA）

事務局：〒560-0021 大阪府豊中市本町3-3-2-101

TEL: 06-6840-1014（平日11:00 - 16:00）

E-mail: tifa99@nifty.ne.jp

ホームページ: <http://tifa-toyonaka.org/>



ホームページ



阪急宝塚線 豊中駅北口（9番出口）より徒歩約4分